



# 2023-2024 NSSK ESG Report

日本経済に新しいチカラを

In Partnership with Management and Employees



株式会社日本産業推進機構

〒105-6217 東京都港区愛宕 2-5-1 愛宕グリーンヒルズ MORI タワー 17 階  
[www.nssk-japan.com](http://www.nssk-japan.com)





久御山町 (京都府)



江ノ島 (藤沢市)



旧芝離宮恩賜庭園 (東京都)



## 2023-2024 NSSK ESG Report

### INDEX

#### 03 NSSKのESGコミットメント

- 05 CEOメッセージ
- 09 NSSKのESGアプローチ
- 15 ESG方針と実践

#### 17 NSSKのESGへの取り組み

- 19 NSSKによるファンドの組成
- 23 地域・インパクトファンドの取り組み
- 25 サステナビリティへのコミットメント
- 27 CASE STUDY 1 ミライフ
- 28 CASE STUDY 2 ISIグローバル
- 29 CASE STUDY 3 ベストライフ
- 30 CASE STUDY 4 クラフト

#### 31 NSSKのフィロソフィーとESG推進組織

- 33 NSSKフィロソフィー
- 37 NSSKのESG推進組織
- 39 スポーツを通じた地域振興
- 41 ダイバーシティ&インクルージョン
- 43 編集後記
- 44 会社概要

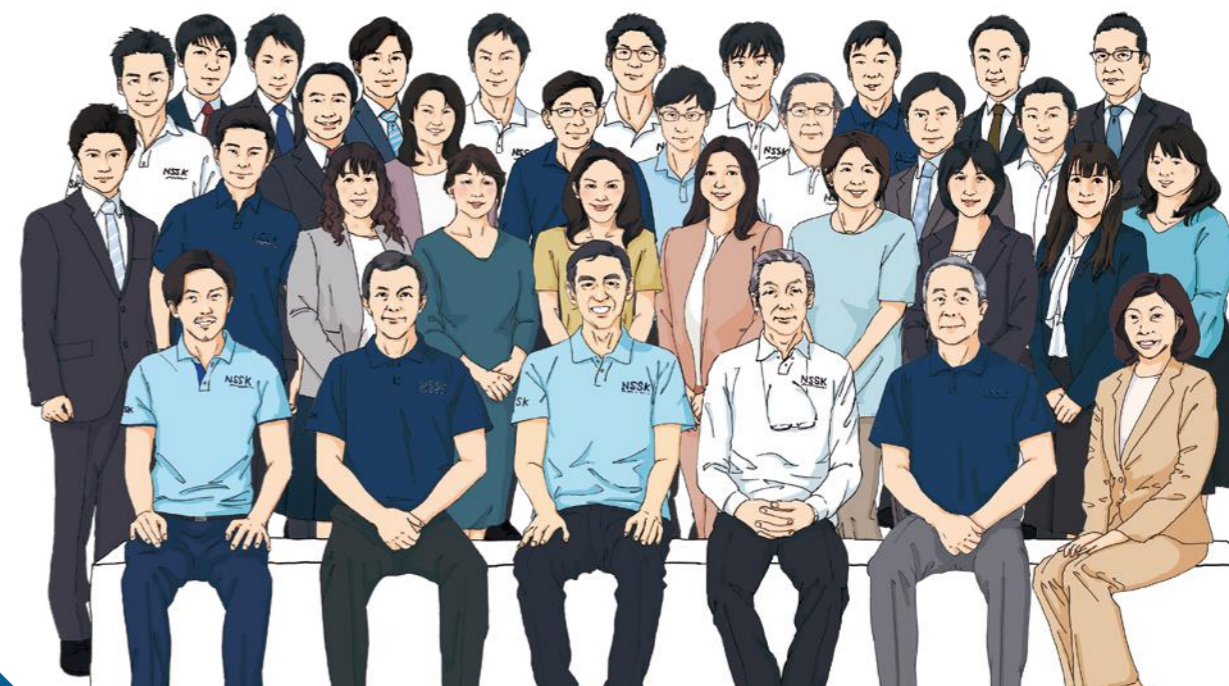
## PEI Private Equity Firm of the Year in Japan 2022 受賞

日本産業推進機構は、Private Equity International (PEI) 社主催の2022年 Firm of the Year in Japan に選出されました。PEIは「同業他社や業界関係者の視点からその年のベンチマークになるようなファーム」を本アワードで選出しています。NSSKでは、2017年、2018年、2020年に続き第4回目の受賞になります。また、2020年、2021年には同じくPEI Operational Excellence Awardも受賞しております。このような評価をいただき、大変光栄であり、この受賞に恥じないよう、これまで以上に投資先の財務およびESG指標の優れた成果の提供に向けて、さらに努力を続けてまいります。



# Thank You!

With much appreciation to all of our Partners,  
Friends, Families and Supporters.







久御山町 (京都府)

## NSSKのESGコミットメント

- 05 CEOメッセージ
- 09 NSSKのESGアプローチ
- 15 ESG方針と実践

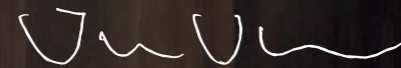


## CEOメッセージ

## NSSKのステークホルダーの皆さまへ

不透明なこの時代において、皆さまはそれぞれの立場で全力で過ごされていらっしゃると思います。NSSKのフィロソフィープログラムの根幹である「正しいことを貫く」、そのたゆまぬ努力の先に、明るい未来が待っているはず。私たちは、2,000億円の資金を運用し、NSSKグループで働く2万人を超える社員全員が、より良い世界を築くために、この重要なテーマにコミットしていることを誇りに思います。このレポートでは、NSSKグループがESGに貢献するために日々取り組んでいることをご紹介します。

代表取締役社長  
津坂 純



## 女性の社会進出（エンパワーメント）と「ジェンダー・オポチュニティ」の拡大

ESGを企業経営に組み込むことのメリットについて、新たな対話や議論が重ねられ、懐疑的な意見もあるなか、私たちは環境・社会・ガバナンスの進歩にコミットすることへの重要性をあらためて強く認識しています。例えば、私たちはより多くの女性の力を活用することが業績向上に大きく貢献し、ひいては優れた投資リターンをもたらすことを実証し続けています。私たちが提示するデータは、女性のエンパワーメントと投資リターンの間に強い相関関係があることを示唆しています。

## 投資先企業におけるESG関連の主な成果

全従業員（約20,000人）に占める女性比率 **71%**

管理職に占める女性比率 **29%**

女性またはマイノリティのCEO/COOを有する会社の比率 **30%**

※2023年6月時点の投資先企業のデータに基づくもの

世界経済フォーラムの報告書（2023年版）によると、ジェンダー・ギャップ調査で日本は146カ国中125位となっています。これは、経済、政治、学術、医療、教育の各分野における女性の地位を調査するもので、参考までに米国は43位、英国は15位、中国は107位です。日本では、男女格差を埋めて「ジェンダー・オポチュニティ」を拡大するために取り組むべき課題が、まだまだたくさん残されています。日本の労働力人口は6,330万人で、そのうち2,810万人が女性であり、この課題解決へのニーズは2.7%（2023年7月現在）という非常に低い失業率によってさらに高まっています。私たちは、クラウディア・ゴールディン氏がノーベル経済学賞を受賞し、彼女が日本の労働力における女性の地位に関するコメントを発表したことに興奮しています。彼女は、過去10年から15年の間に日本で働く女性の比率が劇的に増加したことを賞賛しましたが、それでもなお、男女の格差がフルタイムの仕事において存在することを平等の尺度として指摘しています。この点で、私たちは改善すべき課題があることを認識しています。

## 「ベビーブーマー層」と「外国人」の活躍推進

社会にポジティブなインパクトをもたらす、変化を促進するためのもう一つの重要なテーマは、ベビーブーマー層の「再活性化」です。ベビーブーマー層とは1946年から1964年に生まれた世代で、この世代の日本人の人口数は約964万人です。日本人の高い平均寿命を考えると、この層を「再活性化」することで、より多くの雇用可能な人材を生み出すことができます。

そのための具体的な取り組みとして、55歳以上の世代（および若年層の未経験求職者）を対象に、パソコン（エクセルやパワーポイントなど）や各種ツールの基本的な使い方、会計の基礎知識などをeラーニング・プラットフォームを通じて提供する、デジタル・リテラシー・ビジネスを手がける株式会社ミライフに投資しています。教育によって人々の生活を向上させ、社会に貢献する取り組みです。

➡ 詳細はP.27をご覧ください

政府は、より多くの外国人が来日し、労働者として活躍することを奨励する取り組みを強化しています。2020年以降、政府は日本で働く外国人の数を34万5,000人増加させる計画を発表しました。この計画の第一段階はブルーカラー労働者が中心でしたが、現在では金融やプログラミングなどのホワイトカラー労働者にも重点を拡大しています。

日本語学校でトップシェアを誇るISIグローバル株式会社（ISI）への出資は、より多くの外国人の社会進出の促進と育成に貢献するという直接的な取り組みです。投資を実行して以降、より多くの生徒を受け入れるために教室の収容人数を90%拡大し、ISIは明確なマーケットリーダーとしての地位を確固たるものにしていきます。

➡ 詳細はP.28をご覧ください

## 2030年までに二酸化炭素排出量を30%削減

気候変動対策も極めて重要であり、私たちは2030年までにNSSKグループの二酸化炭素排出量を30%削減することを確約しています。各投資先において、それぞれの目標達成に向けた具体的な計画を実行に移し、モニタリングと測定のアプローチの手法を確立、KPIに対する全社的なコミットメントを強化し続けています。

➡ 詳細はP.25～P.26をご覧ください



## CEOメッセージ

### インパクト・マネジメント運用原則のアジア太平洋地域の議長として

私たちは、グローバル・インパクト投資ネットワーク (GIIN) が推進する「インパクト・マネジメントのための運営原則」のアジア太平洋地域議長として、2年目を迎えられたことを光栄に思います。現在、世界全体で177の機関・団体が署名しており、アジア太平洋地域でも24の署名機関があります。

また、ロンドンの欧州復興開発銀行 (EBRD) 本部で開催されたHIPS0 (Harmonized Indicators for Private Sector Operations) 年次総会に参加する機会にも恵まれました。IFC、IDB\*1、ADB\*2、USDFC\*3などのメンバー組織から政策立案者を集めた錚々たるメンバーに加わり、私たちは実務家として民間セクターを代表し、インパクト投資におけるKPIの実施やセクター参加者が直面する課題と機会について、より良い視点を提供しました。

- ※1 IDB : Inter-American Development Bank (米州開発銀行)
- ※2 ADB : Asian Development Bank (アジア開発銀行)
- ※3 USDFC : U.S. International Development Finance Corporation (国際開発金融公社)

➡ 詳細はP.11をご覧ください

### ESG委員会によるベストプラクティスの共有

松田清美を中心とするESG委員会が、プライベート・エクイティ業界にESG方針と手続きを導入する際のベスト・プラクティスの共有に取り組んだことを誇りに思います。特に、私たちのESGチームは、レポートイング、インパクト測定、ESGレポート作成に関するベストプラクティスの共有に貢献しました。私たちが業界としてESGの進展に貢献できればできるほど、すべての企業における方針と手順の全体的な採用にとってより良いものとなることを期待しています。

➡ 詳細はP.37~P.38をご覧ください

### 2023年9月時点における成果

NSSKグループの継続的な成長に伴い、ESG目標全体にわたって挙げた力強い成果をご報告できることを嬉しく思います。以下の統計は、当社のAUM全体にわたる組織全体のデータを反映したものです。

運用資産残高	約 <b>2,000</b> 億円	NSSKグループ従業員数	約 <b>20,000</b> 人
NSSKグループの企業価値合計	約 <b>4,500</b> 億円	NSSKグループ連結売上高	約 <b>3,000</b> 億円
NSSKグループ企業数	<b>34</b> 社 (エグジット先含む)	(2023年9月時点)	

### 終わりに

皆さまにご報告したいことはまだまだたくさんあり、投資先各社が進めている素晴らしい取り組みのほんの一部しかお伝えすることができません。しかし、本レポートのページをめくりながら、新たな発見を楽しんでいただけると確信しています。この報告書が皆さまの笑顔と行動のきっかけになれば幸いです。

そして、NSSKグループ全体のESG方針を推進し、グループ内外のより多くの人々に力を与え、受け入れるために、揺るぎないコミットメントをしてくれた、大田CPO、特別顧問の清水喜彦氏、クスmano教授、田中琢二氏、Andrew Veerasammy、ESG委員会、NSSKグループの社員と家族の皆さまに感謝したいと思います。

## NSSKの経営委員会から皆さまへ

NSSKの経営委員会はESG推進を最優先に捉え、その価値観と原則を守り、育み、すべての業務に適用してまいります。

NSSKの経営委員会を引き続きよろしくお願いたします。



松永 安彦  
経営委員会メンバー

徳山 一晃  
パートナー

津坂 純  
代表取締役社長

石田 昭夫  
副会長 パートナー

秋山 翔平  
チーフ・アドミニストレイティブ・オフィサー



## NSSKのESGアプローチ



## 環境・社会・ガバナンス (ESG) に関する基本方針

私どもは、環境・社会・ガバナンス (ESG) に関する基本方針を実践することが社会的責任に応えるものであり、また、投資ポートフォリオからのリターンの向上を可能にするものと考えます。私どもは、創立以来、以下の方針を基盤として投資に関する活動を行っております。

- 1 ある特定の企業に投資を行う際には、当該企業を保有する期間のみならず、投資自体の可否を検討する過程においても、当該企業に関するESGの問題を考慮します。
- 2 必要に応じて、直接的にまたはポートフォリオ企業の代表者等を通じて、利害関係者の考えを汲むようにします。
- 3 長期的な持続可能性を目指し、投資を行った企業の成長と改善に努めます。取締役の派遣やその他のガバナンス上の手段を通じ、ポートフォリオ企業と共にESG分野でのパフォーマンスの向上及び悪影響を最小限に留めるための努力を行います。
- 4 監査、リスク管理、潜在的な利益相反の分野においてふさわしい水準の監督を行い、さらに投資家と経営者の利害の一致を図る施策の実施に努めます。
- 5 賃金、職場での安全、雇用機会の均等、団結権、団体交渉権その他のすべての面で投資対象国における労働法を遵守します。
- 6 商業的な有利性を確保するための賄賂及びその他の不適切な支払いを禁止する厳格な方針を貫きます。
- 7 投資活動によって影響を受ける人々の人権を尊重し、資金が児童労働や強制労働、差別的政策を行う企業に流れていないことを確認するよう努めます。
- 8 ESGに関連する事項に関して投資家にタイムリーな情報提供を行います。
- 9 ポートフォリオ企業からのESGに関する開示を求め、ポートフォリオ企業やその周辺企業が本基本方針に沿って事業を推進するよう推奨します。

NSSK  
コーポレート  
スローガン

日本経済に新しいチカラを

In Partnership with Management and Employees

## NSSKのESGアプローチ

NSSKでは、プライベートエクイティの投資活動のなかで社会的責任に応え持続可能な社会の実現に貢献するため、複数の取り組みへ参加・賛同しております。

### 取り組みへの参加

#### インパクト投資の運用原則への署名・アジア太平洋地域の議長に選任

NSSKは、グローバル・インパクト投資ネットワーク (GIIN<sup>※</sup>) が策定しているインパクト投資におけるグローバルな市場基準である「インパクト投資の運用原則」に署名しております。GIINは2022年10月に世界銀行グループの国際金融公社(IFC) から本原則のホスト業務の移管を受けております。



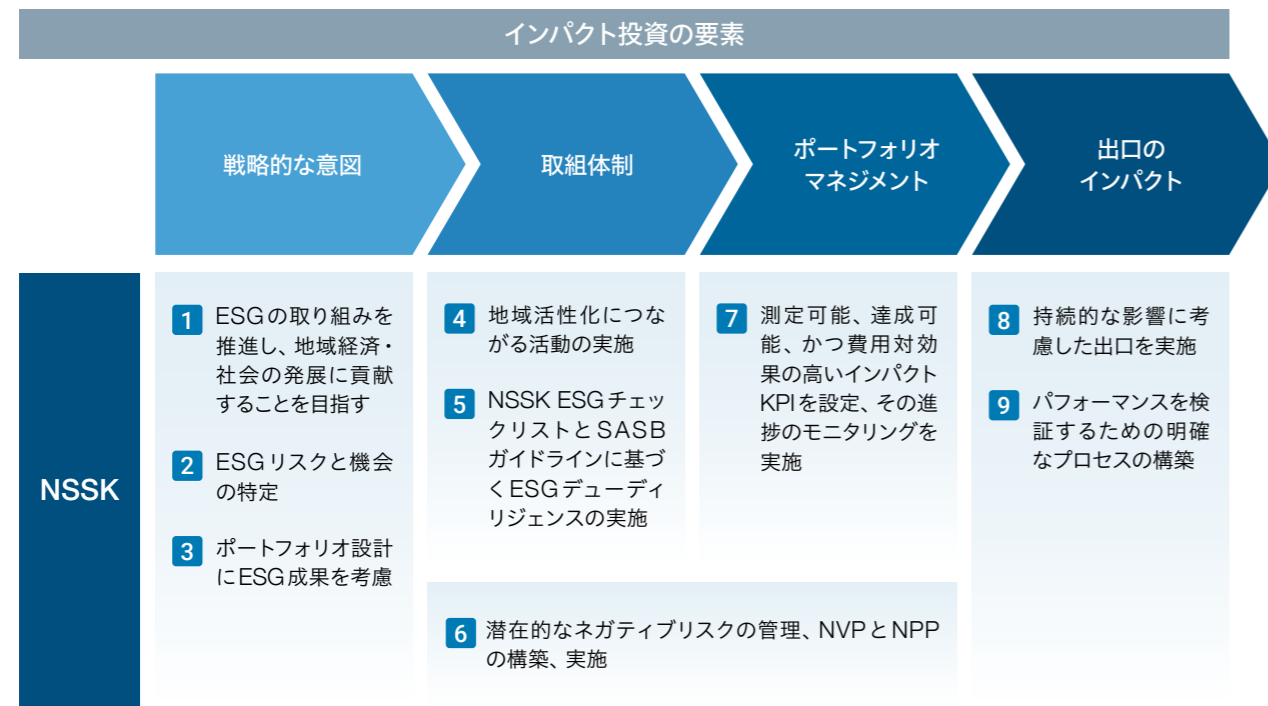
(出典: <https://www.impactprinciples.org/>)

代表の津坂が2022年2月に「インパクト・マネジメントのための運用原則」のアジア太平洋地域の議長に選任され、インパクト投資のベストプラクティスを目指し地域メンバーをけん引しております。

※ GIIN: インパクト投資の活性化を目的にロックフェラー財団を中心とした機関投資家によって設立された国際的な団体で、世界におけるインパクト投資の拡大と質の確保に向け、知見の交換や業界のエビデンスの実践、促進などの活動を展開しています。

#### インパクト投資の運用原則

インパクト投資の運用原則は、インパクト投資において重要とされる規律や透明性、信頼性を市場にもたらすものです。同原則は、署名機関が経済的利益だけでなく、投資によって得られる開発効果についても精査し、モニタリングすることを定めています。署名機関が独立した検証を行うことで、インパクトファンドの運用について高い透明性を担保し、投資家の信頼感を高める効果が期待できます。



#### 責任投資原則 (PRI) への署名

NSSKはESGにおける課題に配慮した責任投資へのコミットメントを表明するため、国連が支援する責任投資原則に署名しており、国際的に開催された日本プライベート・エクイティ協会とのコラボレーションイベントにパネリストとして共同参加。

Signatory of :



(出典: <https://www.unpri.org/about-us/about-the-pri>)

#### JPEA (日本プライベート・エクイティ協会) ESG委員会の初期メンバー

2023年1月に日本プライベート・エクイティ協会およびその会員のESG活動を推進すべく設立されましたESG委員会に委員として参加。委員としてPE協会としてのESG活動の企画立案のサポートをしています。



#### 日経SDGsフェス「プライベートエクイティの未来像を考えるプロジェクト」に参画

昨年に続き、日本経済新聞社・日経BP主催の日経SDGsフェス「プライベートエクイティの未来像を考えるプロジェクト」に参画。メディア媒体を通じ、NSSKのESGの取り組みを公表してまいります。本年度は「NSSKのESG活動と事業・投資実績との因果関係」についての講演をさせていただきました。



私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

WEB [https://channel.nikkei.co.jp/202309pe/202309pe\\_1100.html](https://channel.nikkei.co.jp/202309pe/202309pe_1100.html)

#### HIPSOの年次総会にオブザーバーとして参加

2023年5月に開催されたHIPSOの年次総会にオブザーバーとして招聘され、実務家として参加しました。



#### HIPSOについて

HIPSO (Harmonized Indicators Private Sector Operations) はインパクト投資の発展を目的に、アジア開発銀行、国際開発金融公社、欧州復興開発銀行など世界各国28の開発金融機関が連携し、ジェンダー・雇用・気候変動の投資テーマに対して、知見、情報を共有しながら、共通のマトリックスを作り、拡充させていく活動を行っている団体です。HIPSOがGIINと共同開発した指標 Joint Impact Indicators (JII) はジェンダー、雇用、気候の投資全体に共通するテーマから構成されています。



HIPSOのパートナー (全28機関)



**GENDER** 女性の活躍の推進  
(女性の雇用・女性による創業・女性の役員・管理者比率の増加)

**JOB** 雇用の創出

**CLIMATE** 二酸化炭素排出量、水の使用量、エネルギー消費量の削減



## NSSKのESGアプローチ

### ESG 構成要素

NSSKは、ESGに関して「均等な機会の提供」「多様性」「雇用創出」「最善のガバナンス」「健康と福祉」「環境」を重要な要素として認識し、責任ある投資活動を遂行し、従業員の幸せを追求しています。



- ESGを前面に押し出した投資活動の実践
- ESG戦略に基づいたポートフォリオ構築の推進
- 責任ある投資の推進
- チーフコーポレートフィロソフィーオフィサーを中心とした研修の導入（NPPプログラム）

誇れる職場づくりは私たちの責務です。  
最終的には物心両面の幸福を数多くの人たちに提供することにより、  
ESGを推進して、日本の明るい未来づくりに貢献するのが  
NSSKの使命だと思います。



代表取締役社長  
津坂 純



## ESG方針と実践

### 日本経済を取り巻く環境とNSSKの意義

中小企業においては、事業承継や人材不足、市場環境変化への対応など経営者を悩ませる課題が多数存在しています。また、経済の関東一極集中のなかで、日本全体の経済活性化の必要性がより高まると同時に、事業の国際化、Gen AI (ChatGPT)、デジタル化の流れを受けて、従来の産業構造の見直しも迫られています。こうした重大な課題の解決に貢献するべく、NSSKはグローバル・エクセレント・カンパニーで培った知見やノウハウを活用し、潜在力の高い日本の魅力的な企業を対象に、ESGを重視して企業・株主価値の向上はもとより、日本ひいては世界経済の発展に資する投資と経営支援を実行しています。ESGはNSSKの事業活動の中核的要素であり、NSSKの投資プロセスの基礎となるものであり、全従業員の物心両面の幸福に貢献し、リターンの向上につながっています。

### 事業活動



概要		
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 政府系機関、海外大手年金基金、大手金融機関、地域の金融機関等から調達した資金によるファンド組成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 潜在力の高い日本の魅力的な企業を対象に、日本の地域経済の発展に資する投資と具体的な経営支援の実行</li> <li>● ポートフォリオ設計にESG成果を考慮</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 独自の業務改善ノウハウ (NSSKバリュアップ・プログラム=NVP) による業務改善支援</li> <li>● 配当、株式公開、戦略的投資家等への株式譲渡等による投資回収</li> </ul>
ESGの取り組み		
<ul style="list-style-type: none"> <li>● ESGに関する主要な取り組みと行動指針について説明</li> <li>● 会合への参加によるESG原則の積極的な推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Third Partyを含むESGデューデリジェンスの実施</li> <li>● ESG課題の評価</li> <li>● 投資委員会での検討</li> <li>● リスクと改善策の特定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ESGフレームワークの導入</li> <li>● 各投資先においてKPIの設定</li> <li>● 継続的なモニタリング</li> <li>● 成果の測定と評価</li> <li>● 四半期ごとのレポート</li> <li>● コンプライアンス・ESG監査役による監査の実施</li> </ul>

## NVP NSSKバリュアップ・プログラム



### NSSKの経営支援アプローチ

NSSKでは、投資先企業に向けて独自の経営支援パッケージであるNVP (NSSKバリュアップ・プログラム)を提供しています。NVPは、エクセレント・カンパニーが実践し、業務改善、人材教育、財務効率の改善などのノウハウを、国内企業の実態を踏まえて体系化したものであり、高度な専門人材によって構成されるNVP実行支援チームによって展開されています。さらに、グローバルな競争力を有する日本企業を一社でも多く支援・創出するべく、北米・欧州・アジアなどに張り巡らせたネットワークと国際的な経営経験を持つ有識者の経営指導を活用する機会を提供し、投資先企業の経営基盤強化を図っています。



江ノ島（藤沢市）

## NSSKのESGへの取り組み

- 19 NSSKによるファンドの組成
- 23 地域・インパクトファンドの取り組み
- 25 サステナビリティへのコミットメント
- 27 CASE STUDY 1 ミライフ
- 28 CASE STUDY 2 ISIグローバル
- 29 CASE STUDY 3 ベストライフ
- 30 CASE STUDY 4 クラフト



## NSSKによるファンドの組成

# 2,000億円のAUM活用による 企業の成長支援、さらには地域経済への貢献へ。

2,000億円にのぼるAUM活用による潜在力の高い企業への投資と経営支援を通じて、日本の地域経済の発展及び人類、社会の進歩発展に貢献します。

### 日本産業推進機構 1号

日本産業推進機構1号投資事業有限責任組合は、2015年に設立されました。本組合は、出資先企業と長期的な出資関係を維持することを目的として設立されております。これにより、日本産業推進機構及び投資先企業の経営陣は一丸となり持続可能な企業価値の向上を目指しております。

当社ではNSSKバリューアップ・プログラムを通じて重要な事業の改善に役立つ施策を講じてきたほか、バランスシート及びコスト構造の最適化、経営手腕のある人材の補強を実施しております。その結果いずれの投資先企業においても業績は順調に推移しております。

### 日本産業推進機構 3号

日本産業推進機構3号投資事業有限責任組合は、2021年に設立されました。当該組合では、多様な業種に分散された10-15件程度のプラットフォーム投資を想定しております。投資対象となる企業は高い収益性と強固なキャッシュフロー創出能力と、確立されたマネジメントを有する優良な中堅企業を対象とし、ポートフォリオ全体として地域、業種（セクター）、及び投資時期での分散を目指します。

また案件類型の観点では、引続き事業承継案件が多数を占めることを想定しているものの、NSSKメンバーの過去の投資実績や投資経験や、アフターコロナにおける本邦を取り巻く市場環境をも鑑みて、スペシャル・シチュエーション型案件にも注力しポートフォリオの構築を想定しております。

### 日本産業推進機構 2号

日本産業推進機構2号投資事業有限責任組合は、2016年に設立されました。本組合では、日本国内に本店を有する法人その他の事業主体等のうち、特に潜在力の高い日本の魅力的な企業で、ハンズオン経営支援を実行することによる日本の地域経済の発展に資する投資となることが見込まれる案件を中心として投資を実施しております。優れた会社に投資をし、さらにその会社を偉大な会社に転換させるために、当社では他社と差別化したソーシングを実行し、統一されたプライシング方法を採用し、またNSSKバリューアップ・プログラム（NVP）を導入させることにより、最高の結果を生み出すことを追及しております。

### 地域・インパクトファンド（5組合）

NSSKの地域・インパクトファンドは、ESG活動の一環として、NSSKのプラットフォームを国内の地域社会への貢献に資するカタチで提供すべく、中部・北陸地域活性化投資事業有限責任組合を1号インパクトファンドとして、2016年より活動を行っております。事業承継案件を中心に、地方の成長性及び潜在力の高い魅力的な中小企業を主な対象として、必要な成長資金、事業の改善に役立つプロセス、人材の補強と育成、国内外への事業展開のサポート、海外顧客の取り込みのサポートなどを速やかかつ具体的にご提供することで、出資先企業及び地元金融機関とともに企業・株主価値の向上を実現し、雇用機会の創出を含めて地域経済・社会の発展に寄与することを目的としています。中部・北陸地域から始めたこの活動は、関東・東日本、近畿・西日本など全国に拡大しており、現在、NSSKグループには、第二世代を含む5つの地域活性化を目的としたインパクト投資のための組合が設立されております。

従業員の皆さまに魅力的な未来を設計し、  
実現するための教育、指導とキャリアパスづくりを提供して、  
全従業員への恩返しに務めています。

パートナー  
石田 昭夫



## 地域金融機関の基盤・ネットワーク

(2023年9月30日時点)





# NSSKによるファンドの組成

## 投資先企業 (2023年9月30日時点)

<p><b>西日本</b> <b>タカギ</b></p> <p>浄水器・散水用品等の水廻り製品の製造・販売を行う企業です。国内のみならず、ベトナムの製造拠点やオーストラリアに販売拠点を展開しています。</p> <p><a href="https://www.takagi.co.jp/">https://www.takagi.co.jp/</a></p> 	<p><b>中部</b> <b>丹羽久</b></p> <p>天然由来の素材を用いて製造された4種類のナチュラル系洗剤(重曹、クエン酸、セスキ、過炭酸ナトリウム)、消臭剤および塩を企画・販売しています。</p> <p><a href="https://www.niwakyu.com/">https://www.niwakyu.com/</a></p> 
<p><b>西日本</b> <b>ベストライフ</b></p> <p>中古ブランド品等の買取・販売を行うリユース事業を運営。大阪、兵庫、東京、神奈川および埼玉において29店の買取専門店を展開しています。</p> <p><a href="https://bestlife-ltd.com/">https://bestlife-ltd.com/</a></p> 	<p><b>中部</b> <b>ホテルキャッスルイングループ</b></p> <p>「ホテルキャッスルイン」または「ホテルリゾートイン」のブランドのもと、三重県の四日市、鈴鹿、玉垣、津、伊勢、二見において6つのホテル(総客室数826室)を所有・運営するホテルグループです。</p> <p><a href="https://www.castleinn.co.jp/">https://www.castleinn.co.jp/</a></p> 
<p><b>西日本</b> <b>ミライフ</b></p> <p>自社開発の教材を利用したeラーニング形式で講座を提供するパソコン教室を運営。全国で129教室を展開しています。</p> <p><a href="https://melife.jp/">https://melife.jp/</a></p> 	<p><b>中部</b> <b>レイフィールド</b></p> <p>「RAY Field」のブランドのもと、トータルビューティーサロンとして事業展開。東海、九州、北陸、中国地方を中心に、フランチャイズも含めて店舗展開する美容室チェーンです。</p> <p><a href="https://rayfield.jp/">https://rayfield.jp/</a></p> 
<p><b>西日本</b> <b>カンテックグループ</b></p> <p>自然冷媒ヒートポンプ給湯機(エコキュート)の修理・施工・販売に関する事業などを展開。独自のブランド力とマーケティング力で、近畿、北陸、関東の各地域で高いマーケットシェアを有しています。</p> <p><a href="https://www.kantec.net/">https://www.kantec.net/</a></p> 	<p><b>中部</b> <b>SORA GROUP</b></p> <p>名古屋を中心に店舗展開している外食企業です。和食、ピッツェリア、ラーメン、ベーカリーなどさまざまな形態の飲食店を運営しています。</p> <p><a href="https://sora-g.jp/">https://sora-g.jp/</a></p> 
<p><b>西日本</b> <b>八光殿</b></p> <p>大阪府八尾市を中心にセレモニーホールを12施設運営。「感動葬儀」をテーマに一人当たり約3,600時間の研修を修了したスタッフが付加価値の高いサービスを提供。葬儀施行件数は八尾市でトップ。</p> <p><a href="https://hakkoden.co.jp/">https://hakkoden.co.jp/</a></p> 	<p><b>中部</b> <b>伊勢夫婦岩パラダイス</b></p> <p>三重県の観光名所の一つである夫婦岩に隣接するサービスエリアで、お土産店、レストラン、水族館の複合レジャー施設を運営しています。</p> <p><a href="https://ise-seaparadise.com/">https://ise-seaparadise.com/</a></p> 
<p><b>西日本</b> <b>エルソニック</b></p> <p>「サンキューマート」のブランドで全国に店舗展開。おしゃれでかわいいキャラクター商品、雑貨、衣類などを全品390円均一で販売しています。</p> <p><a href="https://www.elsonic.co.jp/">https://www.elsonic.co.jp/</a></p> 	<p><b>中部</b> <b>ユーエスマート</b></p> <p>ショッピングモールなどの内部にインドアプレイグラウンド「キッズランドUS」を出店・運営。全国に店舗展開する業界リーディングプレーヤーです。</p> <p><a href="https://kidsusland.com/">https://kidsusland.com/</a></p> 
<p><b>中部</b> <b>東海典礼</b></p> <p>愛知県豊川市を中心にセレモニーホール18施設を運営しています。自社の生花部門による高品質な生花祭壇を提供。葬儀施行件数は豊川市でトップシェアを有しています。</p> <p><a href="https://tokaitenrei.com/">https://tokaitenrei.com/</a></p> 	<p><b>東日本</b> <b>クラフト</b></p> <p>首都圏(東京、神奈川、千葉、埼玉)や関西圏(大阪、兵庫)、東海地方(愛知、静岡)など人口集積エリアを中心に約900店舗を有する業界大手の調剤薬局事業者です。</p> <p><a href="https://www.kraft-net.co.jp/">https://www.kraft-net.co.jp/</a></p> 



<p><b>東日本</b> <b>クラフツ</b></p> <p>栃木県、新潟県、長野県、埼玉県に4工場、タイ・バンコクに2工場を有し、食品、菓子、医薬品などの軟包装パッケージを製造。日本とタイで提供するグローバル軟包装コンバーター企業です。</p> <p><a href="https://www.craftz.co.jp/">https://www.craftz.co.jp/</a></p> 	<p><b>東日本</b> <b>アイアイ・テー</b></p> <p>主に北海道内のスーパーマーケット向けに2事業を展開。石狩市を中心に3温度帯対応施設を含む7つの物流センターを持つ物流事業と、特定の青果カテゴリーで道内トップシェアを有する青果卸事業です。</p> <p><a href="http://www.iit-inc.co.jp/">http://www.iit-inc.co.jp/</a></p> 
<p><b>東日本</b> <b>ソカン</b></p> <p>栃木県と岩手県に製造拠点を置き、茎わかめ、梅加工品、干し梅、ドライフルーツ、干し芋などのヘルシーな素材菓子を製造販売する素材菓子メーカーです。</p> <p><a href="https://sokan.jp/">https://sokan.jp/</a></p> 	<p><b>東日本</b> <b>DNS</b></p> <p>プロテインやアミノ酸をはじめ、スポーツ栄養学に基づくスポーツ食品・サプリメントを「DNS」ブランドで開発・販売しています。</p> <p><a href="https://www.dnszone.jp/">https://www.dnszone.jp/</a></p> 
<p><b>東日本</b> <b>ケアメディカル</b></p> <p>埼玉県においてサービス付き高齢者向け住宅を運営。訪問介護による介護サービスに加えて、地域の医療機関と連携し、訪問看護による医療サービスも提供しています。</p> <p><a href="https://care-medical.co.jp/">https://care-medical.co.jp/</a></p> 	<p><b>東日本</b> <b>next innovation</b></p> <p>ファブレスメーカーとして2015年に設立。美容院向けのヘアケアメニュー「S-AQUA(サイエンスアクア)」の製造・販売、ヘアアイロン・デジタルパーマ機などの機械器具を製造・販売しています。</p> <p><a href="https://s-aqua.jp/">https://s-aqua.jp/</a></p> 
<p><b>東日本</b> <b>鴨川グランドホテル</b></p> <p>リゾートホテル、ビジネスホテルなど7施設運営。旗艦ホテルの鴨川グランドホテル、ホテル西長門リゾートとともに海岸沿いに立地、魅力ある露天風呂(大浴場/客室内)を備えています。</p> <p><a href="https://www.kamogawagrandhotel.ne.jp/">https://www.kamogawagrandhotel.ne.jp/</a></p> 	<p><b>東日本</b> <b>EduLinX</b></p> <p>教育とテクノロジーによる高付加価値の教育ソリューションを提供する企業。学習の形を再構築し、直感的でインタラクティブな学習体験を通じて、人々の学習方法の変革を推進しています。</p> <p><a href="https://www.edulinx.co.jp/">https://www.edulinx.co.jp/</a></p> 
<p><b>東日本</b> <b>マイティ・マイティ</b></p> <p>顧客企業のDX・デジタルマーケティング施策を支援。製薬業界などのポータルサイトの構築・運用、Webシンポジウム・メルマガ配信、顧客マーケティング部門と一体となった事務局運営サービスなどを提供。</p> <p><a href="https://www.mighty2.com/">https://www.mighty2.com/</a></p> 	<p><b>東日本</b> <b>創和プロジェクト</b></p> <p>札幌市内において披露宴会場(3施設)および教会(1施設)を運営しています。年間約1,000件の挙式披露宴を執り行っている総合ウェディング企業です。</p> <p><a href="https://www.sowaproject.jp/">https://www.sowaproject.jp/</a></p> 
<p><b>東日本</b> <b>ISIグローバル</b></p> <p>学習塾「信濃学院」を皮切りに、日本語教育事業、留学事業などを展開。日本語学校事業においては国内トップの規模、30年以上の歴史を持つ日本語教育業界のリーディングカンパニーです。</p> <p><a href="https://www.isi-global.com/">https://www.isi-global.com/</a></p> 	<p><b>東日本</b> <b>カントクグローバルコーポレーション</b></p> <p>大手物流企業などから仕入れた国産の中古トラック・建産機を自社工場にて点検・改修し、東南アジアを中心とする新興国に輸出・販売する事業を行っています。</p> <p><a href="https://www.kantoku.co.jp/">https://www.kantoku.co.jp/</a></p> 
<p><b>東日本</b> <b>日本エネルギーコンポーネンツ</b></p> <p>国内では茨城県と熊本県、海外では台湾に製造拠点を有し(子会社含む)、主に電力会社向け配電部品、スパライル部品、電気自動車(EV)用の急速充電器コネクタを製造販売する国内有数のメーカーです。</p> <p><a href="https://jecomponents.co.jp/">https://jecomponents.co.jp/</a></p> 	<p><b>東日本</b> <b>ヴァティー</b></p> <p>サービス付き高齢者向け住宅・介護付き有料老人ホーム(あんしんホーム、ふるさとホーム)およびデイケアサービス(ケアステーションあさひ)を運営しています。</p> <p><a href="http://www.vati.co.jp/">http://www.vati.co.jp/</a></p> 

潜在力の高い企業への投資と経営支援を通じて築き上げた複数の成功事例、多岐にわたる業態への投資実績、再現できる業務改善の手法の応用により、日本の発展に貢献します。



ディレクター  
金森 亮治 (左)  
ディレクター  
岩見 誠人 (右)

## 地域・インパクトファンドの取り組み

注力すべきSDGsに沿った取り組みを実行し、社会的成果の達成を目指しています。

### 地域・インパクトファンドの概要

地域経済の活性化につながる、潜在力の高い日本の魅力的な企業を対象に、日本の地域経済の発展に資する投資と具体的な経営支援を実行しています。NSSKの地域・インパクトファンドは、SDGs（持続可能な開発目標）の17のテーマに沿った取り組みを実行し、出資先企業を通じて社会的成果の実現を目指しています。

### インパクト投資と組合を通じた社会的成果

**インパクト投資とは**

**社会的成果** & **財務的リターン**

インパクト投資は、財務的リターンと並行して、ポジティブで測定可能な社会的および環境的なインパクトを同時に生み出す投資行動です。NSSKは地域・インパクトファンドを通してこれを実践し、社会的価値と経済的価値をともに追求しています。

**社会的成果**

地域・インパクトファンドの運営にあたり、SDGs（持続可能な開発目標）のなかでも以下の8つのテーマを重点目標に設定し、社会的成果の達成に注力しています。

中小企業支援	雇用創出	人材教育	デジタル化
環境	女性活躍推進	コンプライアンス強化	ヘルスケア分野

## SDGsとインパクト投資

SDGs目標	社会的成果	NSSKの取り組み
8 働きがいも経済成長も	中小企業支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>投資規模10億円未満の中小企業をターゲットとした組合</li> <li>NSSKのノウハウ・リソース・ネットワーク等を活用し、世界の優良企業が採用し、グローバルにも通用する業務改善ノウハウ（NSSKバリューアップ・プログラム=NVP）を中小企業に対して提供</li> </ul>
8 働きがいも経済成長も	雇用創出	<ul style="list-style-type: none"> <li>従業員数を一つのKPIとして捉え、売上の拡大と共に雇用の創出に注力</li> <li>人事制度の見直し、業績連動報酬・インセンティブプランの導入等により、働きやすい環境づくり・離職率の抑制を推進</li> </ul>
4 質の高い教育をみんなに	人材教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>従業員にとって、働きがいのある労働環境の構築と、必要な職業教育の提供を支援</li> <li>NSSKフィロソフィー・プログラム（NPP）➡ P.35~P.36をご参照ください</li> <li>教育・研修制度の体制構築・強化</li> </ul>
9 産業と技術革新の基盤をつくろう	デジタル化	<ul style="list-style-type: none"> <li>各業界の最先端の技術・ノウハウを把握し、投資先へ適用</li> <li>デジタルマーケティングの強化</li> <li>データに基づく経営判断の促進（システム/クラウドの導入）</li> </ul>
12 つくばない つかう責任	環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>ESG多様性&amp;インクルージョン委員会を中心に、投資実行前にESG課題の分析を行い、投資後はESG強化の取り組みを支援</li> <li>食品廃棄量の減少/節電・節水/ペーパーレス化/環境保全を意識した製品づくり等</li> </ul>
5 男女の平等を實現しよう	女性活躍推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>役員における女性の活躍推進にも積極的に取り組む</li> <li>働きやすい職場環境づくりの啓蒙活動（ハラスメント防止研修など）</li> <li>投資先での積極的な女性管理職の登用</li> </ul>
16 平和と公正をすべての人に	コンプライアンス強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>中小企業において不足している、コンプライアンス体制の強化を支援</li> <li>内部管理等の幹部人材の紹介</li> <li>会計監査の実施/内部統制強化/労務管理体制の徹底/反社会的勢力の排除体制の構築</li> <li>※すべて100%実行済み</li> </ul>
3 すべての人に健康と福祉を	ヘルスケア分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヘルスケア分野を今後の成長事業領域、投資テーマとして捉え、積極的に投資検討を行う方針</li> <li>NSSKグループのヘルスケア分野における知見の活用</li> </ul>

### 女性雇用とリターンの関係性

	女性従業員比率 (%)	女性管理職比率 (%)	従業員数の増加率	IRR*
Welfare SUZURAN	78%	46%	+36%	+46%
VATI 1st, 2nd	79%	68%	+29%	+45%

※ グロスIRR

NSSKのESG活動は国内外でも高い評価をいただき、大変光栄です。日本中の潜在力の高い魅力的な企業の企業・株主価値の向上および雇用機会の創出と全従業員の幸せを追求します。

経営委員会メンバー  
松永 安彦



多くの女性の力を活用することが業績向上に大きく貢献し、「ジェンダー・オポチュニティ」を拡大する方針を掲げて積極的に女性管理職を増やすのが、NSSK流ヒューマンキャピタル構造です。

パートナー  
徳山 一晃





## サステナビリティへのコミットメント

### カーボンニュートラルの取り組み

全投資先企業において2030年を目途に温室効果ガス30%削減を目指します。

NSSKでは気候変動をグローバルの社会課題であると認識し、投資先企業においてさまざまな取り組みを実施することにより、社会貢献することが責任ある投資と考えています。



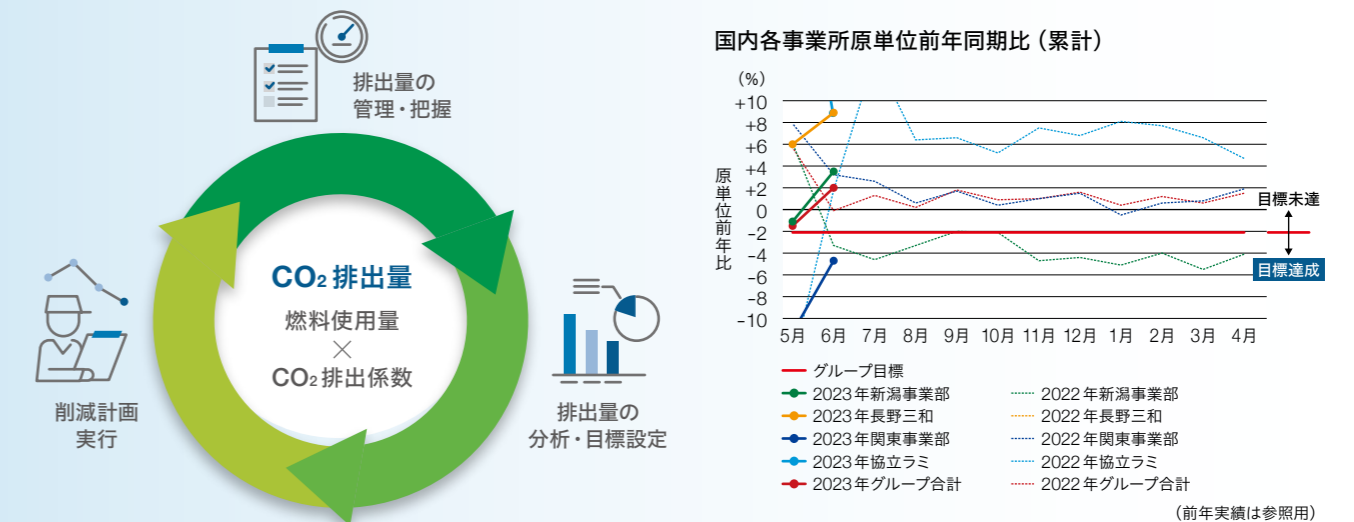
達成に向けた各社のアプローチ〈NSSKの投資先企業では各社固有の取り組みを実施しています〉

カテゴリー/指標	目標	具体的施策	実績値			目標値	
			2020年	2021年	2022年	短期	長期
<b>ホテルキャッスルイングループ (ホテル運営)</b>							
天然資源/電力使用量	電力使用量のモニタリングと削減	客室および共用部のエアコンを省エネタイプに交換	14.7 kWh/室	13.1k Wh/室	12.5k Wh/室	12.6 kWh/室	12 kWh/室
天然資源/水道使用量	水道使用量のモニタリングと削減	節水機器導入による使用量の削減 ・節水機器導入 ・節水型シャワーヘッド交換	0.56 L/人	0.48 L/人	0.49 L/人	0.46 L/人	0.45 L/人
<b>SORA GROUP (飲食店運営)</b>							
天然資源/水道光熱費	水道光熱費の削減	メーターチェックによる日々使用量の確認、システム入力	—	5.46%	5.49%	対売上高比率0.5%削減	対売上高比率1.0%削減
廃棄/ゴミの排出量	特定店舗におけるゴミの排出量の削減 ※単純にゴミの量を減らすことと現状分別できていない食品リサイクルの割合を増やすことによる削減を目標とする	テスト店舗を選定し生ゴミ処理機を導入し廃棄物の削減を行う。生ゴミ処理機にて生成された肥料を野菜づくりに循環	(特定店舗の)1円当たりの排出量は0.1636g	(特定店舗の)1円当たりの排出量は0.129g	(特定店舗の)1円当たりの排出量は0.114g	(特定店舗の)ゴミの排出量を10%削減	(特定店舗の)ゴミの排出量を20%削減
<b>日本エナジーコンポーネンツ (電力会社向け配電部品等の製造販売)</b>							
環境保護/二酸化炭素排出量	二酸化炭素排出量の削減	・適正な空調稼働管理 ・設備のタイマー設定の適正化 ・工場設備の適正使用	—	1,520 t/年	1,251 t/年	1,214 t/年	1,210 t/年
環境保護/産業廃棄物の廃棄量	産業廃棄物廃棄量の削減	・製品廃却の削減 ・不良率の削減	—	53,900 kg/年	34,321 kg/年	33,291 kg/年	33,000 kg/年
<b>八光殿 (葬儀施設の運営)</b>							
天然資源/電力使用量	電力使用量の削減	節電の徹底	—	481 kWh/件	521 kWh/件	450 kWh/件	400 kWh/件
天然資源/ガス使用量	ガス使用量の削減	ガスの利用節制の徹底	—	1.60 m <sup>3</sup> /件	1.69 m <sup>3</sup> /件	0.30 m <sup>3</sup> /件	0.25 m <sup>3</sup> /件
<b>東海典礼 (葬儀施設の運営)</b>							
天然資源/ガソリン使用量	ガソリン使用量の削減	リモート相談・チャット相談の活用	—	28L/件	26L/件	27L/件	26L/件
環境保護/生花の廃棄量(本数)	廃棄物の削減	需給の見通し管理・最低限の仕入徹底	—	1.5本/件	1本/件	1.25本/件	1本/件

### 炭素会計の導入

#### 事業成長とESGの両立を目指す取り組み

NSSKの投資先であるクラフツ株式会社は、食品・菓子・ペットフード・医薬品など、さまざまな軟包装パッケージの製造・販売を行うメーカーです。クラフツは「アジアを代表する軟包装コンバーターグループ」を目標に大きな成長を目指す一方、ESGの課題解決に向け真摯な取り組みを続けています。炭素会計の導入もその一つで、事業所ごとに電気、水道、都市ガス、灯油、ガソリン、LPガスを測定し、種別に係数を乗じてCO<sub>2</sub>排出量を計算しています。



#### 環境への取り組み

##### 1 CO<sub>2</sub>排出量削減(エネルギー)

- 生産設備の集約による工場設備稼働率向上  
→ コンプレッサー集約でのエネルギー負荷大幅低減
- ラインマネジメント力強化による使用エネルギー当り良品率向上  
→ 新台導入、生産予定の集約、セクション内での調整による効率化

##### 2 CO<sub>2</sub>排出量削減(産業廃棄物)

- 歩留まり向上活動による生産時廃棄物の削減  
→ 上記エネルギーの効率化に加え、品質維持・向上活動、加工手順見直しのPDCA
- リサイクル化推進による産業廃棄物量削減  
→ 廃棄製品カット等でのリサイクル分別強化、分別機材の導入

##### 3 2022年実績値

- エネルギー (8.37kg-CO<sub>2</sub>/千m<sup>3</sup>)
- 産業廃棄物 (8.30kg-CO<sub>2</sub>/千m<sup>3</sup>)

##### 4 2023年度目標

クラフツグループ全体(国内)で、合計CO<sub>2</sub>排出量「≒2.2%削減目標」(原単位/千m<sup>3</sup>)



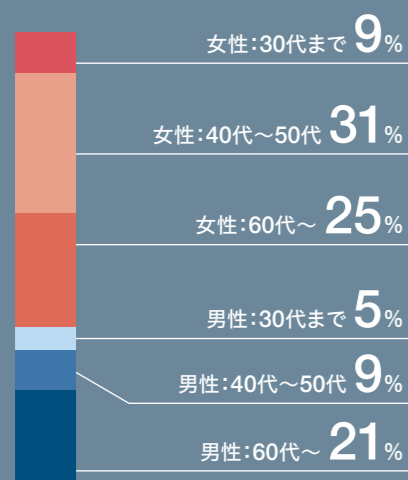
## CASE STUDY 1



### ESGの取り組み

- 紙媒体教材の製造プロセスの効率化（設備投資の実行）による歩留まり向上
- 紙媒体教材の製造量削減に向けたデジタル教材（タブレット）の検討
- 新規開校時の内装素材における再生資源素材の活用

受講生の性年代構成比



関連するSDGs



## MeLife

### 株式会社ミライフ

#### 事業概要

### パソコン・IT教育を通じ、地域社会へ貢献し続けます

女性CEO・COOのもと、パソコン初心者向けに、E-ラーニング形式のパソコン教室を全国（北海道から沖縄まで）で展開しています。教材のオリジナル・コンテンツの開発はもちろん、教本や必要資材の印刷・製本までを内製化。商工会議所と提携・開校するビジネスモデルにより、高い収益性を実現しています。



教材はすべて「自社開発」。受講生の声をダイレクトに反映し、学びやすさに徹底的にこだわって開発しています



パソコン初心者の方でも、画面のなかにお一人お一人のための先生がいるこのシステムなら安心して受講いただけます

## CASE STUDY 2



### ISIグローバル株式会社

#### 事業概要

### ウクライナ避難民の方々に日本語教育の無償提供を行っています

ISIではウクライナから日本へ避難してきた方々の支援を目的に、日本語教育の無償提供を行っています。これまでに21名の学生を受け入れ、日本での生活や就労に必要な不可欠な日本語能力や日本での生活・文化についての教育を提供しました。併せて、将来、進学や就職を目指す方には進路指導とともにビザのサポートを行っています。母国での経験を日本で活かして「早く普通の暮らしを取り戻したい」という学生の皆さんからの声に応え、受け入れ機関として責任を持って支援を続けます。



ISIは、グローバル人材育成のための教育環境の創造を通じて、人々の夢の実現と国際社会の発展に貢献することを理念としています。この理念に基づき、戦争や紛争などにより居住国での学習や就職が困難な方に対して日本語教育を無償で提供し、未来ある方々を支援していきます。

ISIは、グローバル人材育成のための教育環境の創造を通じて、人々の夢の実現と国際社会の発展に貢献することを理念としています。この理念に基づき、戦争や紛争などにより居住国での学習や就職が困難な方に対して日本語教育を無償で提供し、未来ある方々を支援していきます。



### ESGの取り組み

- 日本語教育の提供を通じて、若く優秀な外国人材を日本に迎え、定着を促進することによって、日本の労働人口の減少という社会課題の解決に取り組んでいます。
- 外国人・女性の採用、幹部への登用を積極的に実施し、多様な文化・思想を経営に取り入れることで学生へのサービスの質向上、より働きやすい労働環境の整備に取り組んでいます。
- ウクライナ避難民の方々に日本語教育の無償提供を行うことによって、日本における生活基盤構築のサポートを行っています。
- 通常業務のなかで発生する電力／紙の使用量削減の取り組みにより、環境資源の保護を恒常的に推進する努力を行っています。

外国人材の輩出を通じた日本経済への貢献

30年以上の業歴を通じて

累計 **34,000** 名を超える留学生を  
世界 **120** 以上の国と地域から受け入れ

職場環境の整備を通じた従業員の多様化促進

外国人比率は約 **18%**

女性管理職比率は約 **46%**

関連するSDGs





## CASE STUDY 3

### ESGの取り組み

- ベストライフのリユース事業は環境負荷低減にダイレクトに貢献する事業であり、アイテムの再利用を通じて、製品廃棄時や新品アイテムの製造流通過程において発生するCO<sub>2</sub>、水使用量を削減することを可能にします。ベストライフでは、大量生産・大量消費・大量廃棄の社会経済システムに警鐘を鳴らし、「最適生産・最適消費・最少廃棄」の持続可能な循環型社会を目指し、リユース事業活動を通じて、社会課題・環境課題の解決に取り組みます。
- 「5/30ゴミゼロの日」の普及拡大を目的として、小学校低学年から中学生を対象にリユースをテーマにした「子供絵画コンテスト」や「アップサイクル」コンテストを毎年実施しています。地域の皆さまにも楽しみながらリユース普及活動に参加いただいています。これからも地域社会に根差し、地域の発展に貢献していきたいと考えています。
- リユース事業の一環として、店頭にブックポストを設置して役目が終わった本を無料回収し、ネット通販を通じて再び必要な方へ届けるジョブポン活動に参画しています。回収された本はジョブポンプロジェクトまで輸送され、障害者雇用に役立っています。こうした活動で、本のリユースと障害者の就労支援・自立支援への取り組みを行っています。

#### 関連するSDGs



## 株式会社ベストライフ

### 事業概要

### リユース事業を通じて、販売するお客様と買取するお客様の架け橋に

ベストライフの主力事業は、中古ブランド品などの買取・販売を行うプロダクトリユース事業です。具体的には、大阪圏・東京圏を中心に買取専門店「ベストライフ」を展開し、高級バッグ・時計などの中古ブランド品を中心に「何でも買い取り」を実施しています。環境に配慮した循環型社会の担い手として、地域の皆さまに愛される買取専門店を目指しています。



買取専門店「ベストライフ」での接客風景。中古ブランド品の買い取り・リユースを行うことで循環型社会の一翼を担っています



2022年「5/30ゴミゼロの日」の子供絵画コンテストにおいて、高学年の部最優秀賞を受賞された佐藤実礼さんの作品

## CASE STUDY 4



## さくら薬局グループ

### 株式会社クラフト

#### 事業概要

### 地域に根ざした「開かれた薬局」

さくら薬局グループは「さくら薬局」の運営を通じて、身近な薬と健康の良きアドバイザーとして、皆さまの健康づくりやセルフメディケーションの支援を行っています。特に力を入れて取り組んでいるのが在宅医療です。医師や看護師、ケアマネージャーなどと連携し、患者さまの自宅に伺い、服薬説明や残薬確認を行っています。患者さまの心と身体に向き合いながら、薬の効果や副作用を自分の目で確認し、連携先にフィードバックすることで、チーム医療の質の向上につながると確信しています。地域の皆さまの「かかりつけ薬局」として、全国に店舗を展開する「さくら薬局グループ」。これからも信頼される企業を目指して、安心・安全な医療と健康サポートを提供していきます。



地域の皆さまの「かかりつけ薬局」として、健康づくり、セルフメディケーション、在宅医療などに取り組んでいます



自社開発の調剤システム「SPITS」を導入。一連の調剤業務を連動させることで、利便性と業務効率化を図っています

### ESGの取り組み

#### 女性活躍推進

女性従業員比率 **86%** (2023年6月現在)  
女性管理職比率 **27%**

- 乳がんの早期発見・早期治療の重要性を啓発するための「ピンクリボン活動」に13年間継続して取り組んでいます。
- 店舗への太陽光発電設備や蓄電設備の設置や電力の自家発電に取り組んでいます。
- 他社および自社店舗間での薬剤料の相互融通などの取り組みにより、薬剤廃棄量の削減を進めています。

#### 関連するSDGs







旧芝離宮恩賜庭園（東京都）

## NSSKのフィロソフィーと ESG推進組織

- 33 NSSKのフィロソフィー
- 37 NSSKのESG推進組織
- 39 スポーツを通じた地域振興



## NSSKフィロソフィー

NSSKでは、投資活動を通じて利益を追求するだけでなく、「人間として正しいことを貫く」をモットーとして、その活動を通じて社会への貢献を考えています。このために、日々何を指針にすべきかを検討し、NSSKメンバーが一丸となり、「NSSKフィロソフィー」を制定しました。私たちはこのフィロソフィーを投資先の経営者や従業員と共有し、すべてのステークホルダーから信頼と期待に応えることを誓っています。

## NSSK Mission ミッション

人として正しいことを貫き、  
すべてのステークホルダーの物心両面の幸福を最大限追求すると共に、  
世界トップクラスの投資運営会社を築きあげ、  
ESG（環境・社会・企業統治）の推進に貢献する

## NSSK Values バリューズ

- 1 利他の心を判断基準にする：人として何が正しいか
- 2 謙虚にして奢らず
- 3 正しい勇気を持つ
- 4 誰にも負けない努力をする
- 5 常に高い目標にチャレンジする
- 6 常に明るく前向きに、素直な心で
- 7 仕事・人生の成功の方程式：能力×熱意×考え方
- 8 公平で風通しの良いファミリー的な組織づくり

## NSSKグループ企業の 経営5箇条

～グッドカンパニーをグレートカンパニーにするために～

### 1 事業としての社会的意義

事業の社会的意義を訴求することで、本質的なやる気を引き出します。社会的に意義のある事業に関与しているからこそ、やりがいをもって働くことができ、ひいては満足度も高まり、家族や友人などの周囲の人に対しても自身の仕事に誇りをもつことができます

### 2 持続的な利益の最大化

高収益体質であればこそ、未曾有の事態や経営環境の大きな変化を乗り越えられる財務基盤がつくれ、一人ひとりの生活を守ることができます

### 3 経営者マインド

従業員の一人ひとりが自らの事業の運営に経営者マインド（当事者意識）をもって参画し、持続的な利益の最大化に努める経営を目指します

### 4 経営の見える化

財務数値だけではなく、主要な経営管理指標（KPI）を適切に把握できるように「経営の見える化」を早期に実現することが重要です。財務数値には表れない小さな変化を早期に発見することで、チャンスをものにし、困難に対しても適切に準備することができます

### 5 変化への適応

環境変化に対応するためには、ダーウィンの「進化論」のように、自らを常に変化させて適合していくことが大事です。会社が永続的に存続していくためには、常に自社の製品・サービス、組織、考え方を進化させていく必要があります



## NSSKフィロソフィー

### NSSKフィロソフィー・プログラムの理念

NSSKでは、従業員の教育と人材開発を支援するアプローチとして「NSSKフィロソフィー・プログラム (NPP)」を制定しています。NPPの理念は「人間として正しい生き方をする」という人生哲学です。NSSKに関わる、すべての従業員がこの人生哲学に従うことを奨励しており、それが結果として従業員一人ひとりの幸福と、会社の繁栄につながると考えています。

### NSSKフィロソフィー・プログラムの内容

NPPは、京セラで稲盛和夫氏を30年以上にわたって支えてきたNSSKのチーフコーポレートフィロソフィーオフィサー (CPO) である大田嘉仁が中心となり、6つの要素をベースに開発されたものです。企業理念の重要性とその策定・浸透方法を説き、投資先企業の独自の「企業理念」の確立を支援します。

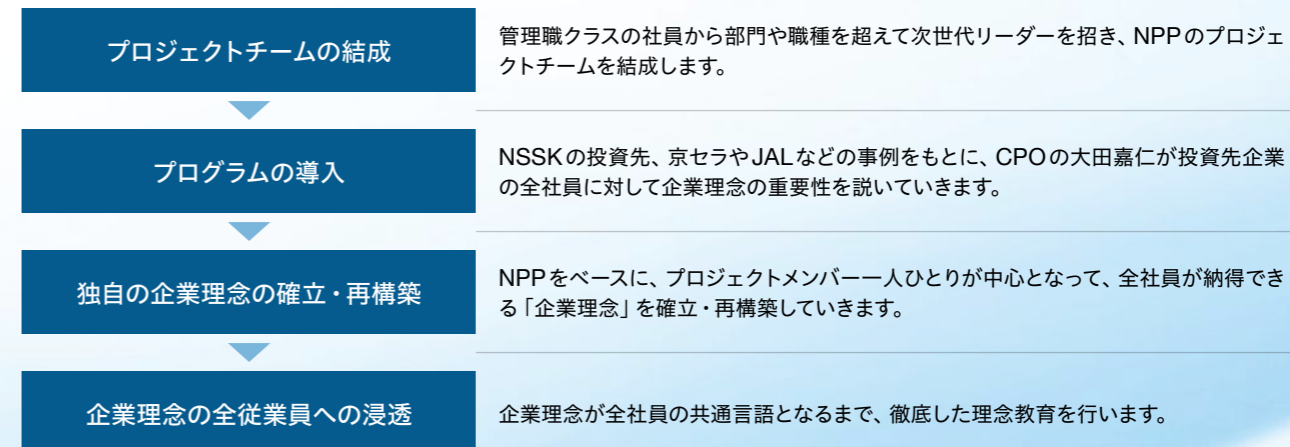


NSSKフィロソフィー・プログラムをもとに  
従業員の教育と人材開発を支援しています。

シニアマネージャー  
佐藤 くらま

### NSSKフィロソフィー・プログラムの目的

#### NSSKのアプローチ



大田嘉仁CPOによるNPP講義の様子  
(株式会社ベストライフ)



大田嘉仁CPOによるNPP講義の様子  
(株式会社日本エナジーコンポーネンツ)



#### チーフコーポレートフィロソフィーオフィサー (CPO) より

### 全従業員が能力をフルに発揮できる 全員参加経営を目指す

企業とは究極的にはヒトの集まりでしかなく、近年では「人的資本」とも呼ばれますが、最も大切な資産が従業員であることは論を待ちません。従業員にとっても働くことは生活の糧を得るためにも、自己実現のためにも、極めて重要なことは間違いありません。

そうであれば、多くの社員がやりがいを感じられる企業風土をつくることは、経営者だけでなく、従業員にとってもメリットがあるはずですが、そのような企業文化をつくるのができないため、生産性を上げることも、業績を伸ばすこともできていない、つまり、従業員の能力をフルに活用できていない企業も数多く存在しているのではないのでしょうか。企業が社会的な存在である以上、それは社会的な損失ともいえます。

NPPは、経営幹部がどのような考え方で、また手法で、従業員に接すれば、熱意・やりがいをもって仕事に取り組んでくれるようになるかを、つまり、全員参加経営を実現させることができるかを、JAL再建などの具体的な事例をベースに体系的にお伝えするプログラムです。私は、経営幹部が真摯にNPPの実践に取り組めば、従業員のモチベーションを上げて、経営改善に大きく貢献できるものと確信しています。



特別顧問  
チーフコーポレート  
フィロソフィーオフィサー (CPO)  
大田 嘉仁

- 元京セラコミュニケーションシステム株式会社社長
- 日本航空株式会社で会長補佐、専務執行役員として会社再建に従事
- 長年にわたり秘書室長として稲盛和夫氏を支え、京セラ株式会社取締役執行役員常務を務める



## NSSKのESG推進組織

### ESG多様性&インクルージョン委員会の設置

NSSKはESGを推進するための組織として「ESG多様性&インクルージョン委員会」を設けています。この委員会において、ESGに関する基本方針の策定や課題の継続的なレビュー、ESG関連情報の社内への共有と課題対応のモニタリング、投資先のESGチェックリストの継続的なアップデート、ESGの取り組みに対する定期的なステークホルダーへの報告などを実施しています。



### ESG多様性&インクルージョン委員会の体制

「ESG多様性&インクルージョン委員会」は、NSSK代表の津坂純を議長として、各部門（投資チーム、IRチーム、ビジネスサポートチーム）のメンバーに加え、チーフコーポレートフィロソフィーオフィサーおよびESG監査役などの9名で構成されています。この委員会では、NSSKおよび投資先企業・投資先候補におけるESGの問題について議論がなされています。また、グローバル企業で豊富なCFO経験を持つ伊藤隆治がESG監査役を務め、NSSKのESG関連の活動を監査しています。



#### 具体的な活動内容

- 月1回のESG委員会にて、NSSKおよび投資先企業のESG戦略、ESG推進のための仕組みづくりについて討議
- ESG監査役による投資先企業の監査の実施
- 月1回の各投資先企業の経営会議におけるESG KPIのレポート
- 投資先の経営者および従業員に対するESG研修の実施
- 署名機関への開示書類の手配

### NSSK ESG委員会メンバー



**津坂 純**  
代表取締役社長  
ESGコミッティー議長



**伊藤 隆治**  
社長付人事顧問・  
ESG監査役



**大田 嘉仁**  
特別顧問  
チーフコーポレート  
フィロソフィーオフィサー (CPO)



**秋山 翔平**  
ディレクター  
チーフ・アドミニストレイティブ・  
オフィサー (CAO)



**松田 清美**  
ファイナンスディレクター  
ESGリーダー



**佐藤 くらま**  
シニアマネージャー  
ESGリーダー



**井手口 ひとみ**  
シニアアナリスト  
ESGリーダー



**石井 謙吾**  
ディレクター  
IR担当



**岩見 誠人**  
ディレクター  
投資担当

#### 社長付人事顧問・ESG監査役より

NSSKはESGの重要性、必要性を真摯に認識しています。NSSKのESGへの取り組みは企業文化や会社の価値観、世界観にまでなっていると確信しています。ESGはいまや企業投資の新しい判断基準であり、企業の持続的な成長の土台となり得るものです。ESGはまた、企業がリスクや機会を十分認識し、社会課題に事業を通してどう取り組んでいくかという問題提起だと理解しています。投資先企業がESGのLeading Companyとして成長できるよう、NSSKはESG監査を通じて貢献しており、今年も大きく推進したと想っています。

社長付人事顧問・  
ESG監査役  
**伊藤 隆治**





## スポーツを通じた地域振興

NSSKの投資先では、スポーツを通じた地域振興・地域の活性化に貢献しています。以下、その一例をご紹介します。

### 素材で、にっこり。 **Sōkan**

株式会社社関

#### 地域活性化を目的に、栃木県内の プロスポーツチームを支援しています。

栃木県には地域密着型のプロスポーツチームが数多く活動しています。社関は、同じ地元で根差した企業として、オフィシャルスポンサーを務め、その活動を応援しています。多くの人々に夢や希望、感動を与え、社会にも大きな影響を持つさまざまなスポーツを通して、地域活性化の一助になればと考えています。

#### 主なスポーツ支援

- バスケットボール 宇都宮ブレックス
- アイスホッケー H.C. 栃木日光アイスバックス
- 自転車ロードレース 宇都宮ブリツェン
- サッカー ヴェルフェ矢板
- 自転車ロードレース やいた片岡ロードレース
- 地域イベント 矢板市片岡地区 新春マラソン大会



## takagi

株式会社タカギ

#### 「社会の発展に貢献する」という経営理念に基づき、 地域貢献活動に取り組んでいます。

#### タカギ女子ソフトボール部

タカギの経営理念は「社会の発展に貢献する」。その経営理念に基づき、2017年2月1日に女子ソフトボール部「takagi 北九州 Water Wave」を創部。2022年よりJDリーグへ参戦し、優勝を目指して戦っています。チーム名の「北九州」には、地元・北九州への想いだけでなく、チームの前身である「東芝北九州」と「CLUB 北九州」2チームの伝統を受け継ぐ意味も込めています。

#### 北九州マラソン

地元企業としての地域貢献を目的に、2014年の第1回から協賛を行っています。また、毎年約50名の社員が給水所のボランティアに参加しています。



#### 地域への社会的効果

- スポーツのまちとしての  
アウトターブランド
- 季節・年間を通じての地域への誘客
- 地域スポーツ人口・関心層の拡大

スポーツによる  
持続的なまちづくり・  
地域活性化

#### 地域への経済効果

- 商品の協賛により企業、商品の  
認知度の向上に貢献
- 企業の知名度向上により雇用の促進

NSSKグループは約2万人の従業員が全都道府県で活躍していて、ご家族の皆さまを含めれば6~7万人。明るい未来を提供して、仕事のやりがいと生きがいでもあります。

チーフ・アドミニストレイティブ・オフィサー  
秋山 翔平



## HOTEL CASTLE INN GROUP ホテル キャッスルイングループ

ホテルキャッスルイングループ

#### サッカーから自動車レースまで 地元開催のスポーツイベントを応援しています。

#### スポーツ・研修などの団体利用をサポート

小学生から社会人までご利用人数に応じた客室のご用意、食事のお手配、スポーツ施設への送迎など、団体利用をサポートしています。近隣スポーツ施設へアクセスの良さを活かして、合宿、遠征、大会出場、研修、学生旅行などさまざまな団体の受け入れ実績があります。

#### 鈴鹿サーキット利用に便利な立地

鈴鹿サーキットまで車で7~8分の好立地に2つのホテルがあります。ロビーにはレース用のタイヤや関連グッズを展示し、サーキットの街「鈴鹿」をお客様にアピールすると共に、国内外のレース関係者の宿泊の際には、近隣のおすすめ飲食店を積極的に紹介するなど地域への貢献も目指しています。





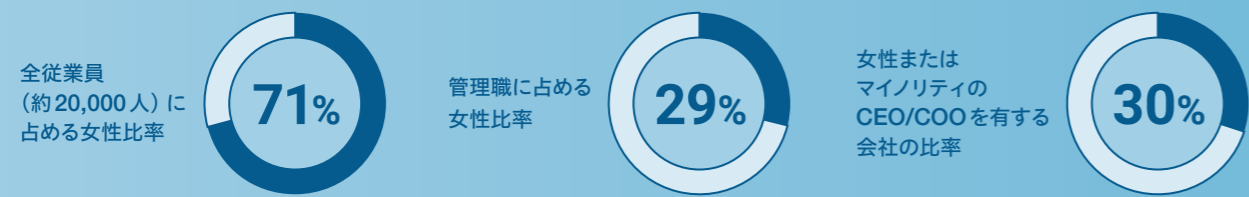


# DIVERSITY & INCLUSION

ダイバーシティ&インクルージョン

**NSSKはダイバーシティ&インクルージョンへの取り組みに力を入れており、すでに優れた成果を上げています。**

NSSKは投資活動において、ESGのなかでもダイバーシティ（多様性）とインクルージョン（包摂）を重視しています。いま日本社会が抱える大きなチャンスが「ジェンダー・オポチュニティ」で、男女の差を埋めるために取り組めることはたくさんあります。NSSKはダイバーシティとインクルージョンの改善を使命として掲げており、投資先企業において女性の活躍推進を図り、数々の成果を上げています。



※2023年6月時点の投資先企業のデータに基づくもの



## ESG対談



株式会社日本産業推進機構 投資チーム ディレクター 岩見 誠人

株式会社タカギ 代表取締役社長 高城 いくみ氏

「人がまんなかにいる会社」を築くことで、お客様、そして社会から選ばれる会社に。

福岡県北九州市に根付き、事業活動を通じて、地域貢献やD&I推進、環境保全にも注力している株式会社タカギ。高城いくみ社長に、ESGへの取り組みに対する考え方を当社の岩見誠人（投資チーム ディレクター）がおうかがいしました。

**岩見** 高城社長が会社経営に際して意識されていることや、大切にしている価値観はございますか。

**高城** 「人がまんなかにいる会社」を作ることです。タカギは、海外拠点も含めると約1,800人の社員に支えられて事業を運営しています。皆さんが安心して、成長と誇りを感じられる職場づくりを進めることで、より持続可能な企業成長につながると思っています。また、社内のみならず、多種多様なステークホルダーやお客様、社会からもそうした会社を選ばれると考えています。

**岩見** とても共感できる考え方です。具体的にどのような活動に取り組まれているのでしょうか。

**高城** 代表的な取り組みは、ダイバーシティ&インクルージョンにおける活動です。弊社では3年前にD&I推進プロジェクトを発足し、男性の育休推進に向けた育トレ制度の導入、子育てコミュニティの開設、会社敷地内でのタカギキッズ保育園の運営など、ライフイベントに左右されることなく、安心して働けるための施策を数々実施しています。

**岩見** 非常に先進的で素晴らしい取り組みですね。各施策の反響や実際の成果はいかがですか。

**高城** 社員に対するアンケート調査では、D&Iの取り組みが大変好評で、満足度向上につながっています。例えば育休制度導入前の男性社員の育休取得率は3%でしたが、現在では92%まで劇的に改善しています。また、社外からも高い評価をいただいております。「第15回北九州市女性活躍・ワークライフバランス表彰」の奨励賞や、福岡労働局から「ベストプラクティス企業」に選出、厚生労働省の「イクメンスピーチ甲子園」に弊社営業

社員が決勝進出するなど、うれしい成果が出ています。

**岩見** 非常に充実した取り組みをされていますね。D&I以外のESG面で意識されているものはございますか。

**高城** 国際的に問題視される地球温暖化は、経営者として非常に重要かつ責任のある課題だと感じています。弊社の浄水器は、既存の上下水道設備を活用してクリーンで安全なお水を全国にお届けすることができるため、脱プラスチックの推進や物流コストの削減にも寄与するエコフレンドリーな製品です。今後、GHG排出量をさらに抑えるために、新しい中期経営計画では、2030年までに現行より30%削減するという野心的な目標を掲げて取り組みを進めています。

**岩見** ありがとうございます。では北九州市を代表する企業として、地域への想いや貢献活動はいかがでしょう。

**高城** 私たちは北九州市で創業し、地域の皆さまに支えられながら成長してきました。地域に対する想いは非常に強く、これからも北九州を代表する企業として誇りを持って地域に貢献していきます。すでに、北九州マラソンや北九州国際映画祭などへの協賛、地域の清掃活動、弊社独自の女子ソフトボール部「Water Wave」の運営などを手がけており、今後も「人がまんなかにいる会社」を目指し、究極に明るい会社として励んでいきます。

**岩見** 現在の先進的な活動をいっそう推進するために、NSSKとしてもご支援させていただきます。すでにESG KPIの導入やモニタリング、推進体制の構築など、ESGへの取り組みを飛躍させる仕組みは整ってきたと思いますので、今後も一緒に力を尽くしていきましょう。



## 編集後記

NSSK ESGレポートは2021年に始まり、これで3回目の発行となります。このレポートは、NSSKグループのメンバーがESGへの取り組みと考え方を広く発信したいという願いから始まりました。NSSKは創業当初からESGの基本方針を掲げ、ESGを我々のミッションとして非常に重要な要素として認識しています。その一環として、ESGレポートは、投資先企業と連携し、投資家やその他ステークホルダーに対してNSSKが実施してきたさまざまな活動や取り組みの成果を示す貴重なツールと考えております。今回のレポートの制作にあたり、私たちESG委員会メンバーは月次のESG委員会を通じ、ESGレポートのコンテンツやレイアウトなど細部について議論し、数カ月をかけ準備を進めてきました。

ESGレポートのコンテンツのなかでも特に重要なのは、投資先企業からの事例やベストプラクティスの紹介です。今回のレポートでは、2022年から2023年にかけて新規に投資した株式会社ミライフ、株式会社クラフト、株式会社ベストライフを含む4社のESGのケーススタディとクラフト株式会社のカーボンニュートラルの取り組みを紹介しています。また、2023年6月に投資をした株式会社タカギからは代表取締役社長の高城氏と弊社投資チームディレクターの岩見との対談を掲載しております。

NSSKのESGレポートは、投資先企業の経営陣、従業員の共同作業の結果です。今回ご協力いただきました投資先企業の皆さまに感謝申し上げます。

今後も、ESGレポートの品質と内容の向上を目指し、すべてのステークホルダーの皆さまにご満足いただけるレポートを提供してまいります。

## NSSK ESG委員会メンバー一同

### 軟包装パッケージが作る サステナブルな社会の未来像

これからも『環境価値・社会価値・企業価値』の3つを実現し、サステナブルな社会へ貢献するためにいっそう邁進してまいります。

クラフト株式会社  
代表取締役社長  
山本 繁樹様

### 行動改革・環境整備・キャリアパス をキーワードに制度づくり

ボトムアップ型で社員の意見を制度に反映。創業時から目的とする「皆が楽しく働ける職場」を、いまの時代に合った形で実現させます！

株式会社タカギ  
ダイバーシティ推進担当  
松田 理恵様

## 会社概要



会社名	株式会社日本産業推進機構
英文社名	Nippon Sangyo Suishin Kiko Ltd.
設立	2014年9月3日
代表者	代表取締役社長 津坂 純
所在地	〒105-6217 東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズMORIタワー17階
Webサイト	www.nssk-japan.com

増上寺、東京タワー、愛宕神社の近所です。  
当ビルの42階に素晴らしい眺望とお洒落なレストラン・バーもございます。  
お近くにお越しの際は、皆さま、ぜひお立ち寄りください。

NSSK一同



増上寺  
www.zojoji.or.jp/takara



東京タワー  
www.tokyotower.co.jp



愛宕神社  
www.atago-jinja.com/about



愛宕グリーンヒルズMORIタワー  
www.xexgroup.jp/atago